

ビッグブック（『アルコールリクス・アノニマス』）の序文には、本書が第二版、第三版、第四版と改訂された時にも□□□の回復のプログラムについて述べている部分は手を加えられることなくそのまま残された—AA<sup>1)</sup>, p.xv(15) と述べられているが、実際には細かな修正が加えられている。

ホワイトによれば□AAについての様々な誤解は、AAの原理や方法をまだ把握していないにも関わらず積極的にAAを売り込もうとしたAAメンバーや、たった一人のAAメンバーと出会い、たった1カ所のAAミーティングに出席しただけで□AAの全容を知ったかのように話を広めるアウトサイダーによって広められてきたとしている [ホワイト (2007/1982)<sup>2)</sup>, p.144]□

1)

AA(2002/2001), □[アルコールリクス・アノニマス](#)』 翻訳改訂版, AA日本出版局訳, 東京: AA日本ゼネラルサービスオフィス

2)

W.L.ホワイト (2007/1982), 『[米国アディクション列伝: アメリカにおけるアディクション治療と回復の歴史](#)』, 鈴木美保子他訳, 東京: ジャパンマック

From:

<http://ieji.org/wiki/> - 心の家路

Permanent link:

<http://ieji.org/wiki/playground/1>

Last update: **2013/10/12**

